

「第7回シーフードショー大阪」(H22年2月開催)案内

社団法人 大日本水産会の主催のもと、第7回「ジャパン・インターナショナル・シーフードショー大阪」が、2010年2月16日(火)～17日(水)の2日間、昨年同様、アジア太平洋トレードセンター内のATCホールで開催されます。

今年度の「シーフードショー大阪」は、国内の魚・水産商材、国内企業の出展を中心とした開催と位置付けたことで(東京会場は、国際展とする)、日本近海の魚、日本各地の水産商材を中心に、昨年を上回る約210小間という規模で紹介される見込みです。出展社数は、約180社(前年度は、150社)にも達し、大阪会場への初出展企業は約70社にも及ぶ予定です。

厳しい経済環境ながらも、国内第2位のマーケットである大阪へPRしたいと、北海道と九州からの出展企業数は、過去最高に。昨年度の好評を理由とし、島根県は、今年度の最大規模となる12ブースにて参加予定です。

南紀・四国・九州地方から活魚や鮮魚、寿司や魚食の可能性を広げる冷凍刺身商材・フィレ商材、個食化に対応したレンジアップ対応商材、未利用魚を活用した練り製品、拡大する朝食ビジネスに最適の魚商材、健康志向に訴求した魚抽出成分を利用したヘルシー商材と“魚”の提案が盛りだくさん。

同時開催セミナー・シンポジウムは、水産総合研究センター、水産大学校、マリン・エコラベル・ジャパン、そして大日本水産会による講演を2日間にわたって催します。

来場者は、2日間で昨年を上回る12,000名を見込んでおり、盛況な開催に向け努めています。

魚需要を掘り起こす新たな提案を、皆様の目で、舌でご体感下さい。

<インターナショナル・シーフードショーのHPは下記から>

http://www.exhibitiontech.com/seafood/osaka_gaiyou.html